

Cremona Violin Collection



CERUTI Joannes Baptista
Italy / Cremona

～クレモナ バイオリン・ピオラ・チェロ コレクション 展示即売会～

2024.12.14 Sat

時間：10：30 ～ 17：30

会場：東広島市市民文化センター 2F 展示会コーナー
住所：広島県東広島市西条西本町28-6



Gio. Batta Morassi Cremona
Francesco Bissolotti Cremona
Nicola Lazzari Cremona
Sandro Asinari Cremona
Alessandro Gambarin Cremona
Anton Genchev Kazanlak

Hiroshi Mihara Hiroshima
Kenichi Hiratsuka Gifu
Yuji Nishimura Kyoto
Hiroaki Inoko Tokushima
etc...

日本人バイオリン製作者、

三原 博志、平塚 謙一、西村 祐司、猪子 宏明、等の

バイオリン・ピオラを展示即売いたします。

お問合せ先 三原博志バイオリン工房

TEL:0848-62-4655

<https://violin3.jp>



三原 博志 Mihara Hiroshi

2008年 名古屋にて製作・調整・修理・その他をマエストロ宇都宮圭氏に師事。
バイオリン製作についての基礎を習う。

2010年 イタリアのクレモナに渡り、クレモナ国際バイオリン製作学校に入学。
楽器製作を Maestro Giorgio Scolari 氏 (ジョルジョ・スコラーリ) に師事。
そして、Giorgio Scolari 氏の監修の元、装飾バイオリンの最高傑作の一つで
あるガスパロ・ダ・サロの“Ole Bull”を製作。その後、Giorgio Scolari 氏の工房
にて、師の楽器製作に携わる。

【受賞歴】

2012年 Pisogne 弦楽器製作コンクール Giovani 部門にて、2位受賞 (バイオリン)
2013年 第7回 ANLAI 弦楽器製作コンクール Giovani 部門にて、3位受賞 (ビオラ)
2014年 第8回 ANLAI 弦楽器製作コンクール Liberi 部門にて、2位受賞 (バイオリン)
2018年 第7回国際バイオリン製作コンクール“Violino Arvensis”でブロンズメダル受賞
2018年 第9回 ANLAI Kazanlak 国際バイオリン製作コンクールで特別賞を受賞



平塚 謙一 Hiratsuka Kenichi

1977年生まれ。埼玉県出身

15歳から木材加工の仕事に就き、木工を学ぶ。次第に弦楽器に興味を持つようになり、
2000年にESP学園ヴァイオリン製作科に入学、2002年に卒業。

在学中より都内の弦楽器専門店にて、技術スタッフとして働き始める。

退職後にクレモナで研鑽を積み、2004年に独立。

2008年都内でバイオリン製作学校の講師を務める。

2009年イタリアトリエンナーレでディプロマを獲得。

その後ドイツ、イタリア、ポーランド、アメリカ、ロシアなどの主要な国際弦楽器製作コンクールに
積極的に参加し入賞をしている。

様々な新作モデルとオールドイミテーションなど、幅広い製作活動を行っている。



西村 祐司 Nishimura Yuji

9歳よりバイオリンを始める。

中学でオーケストラに出会い、演奏の楽しさと音楽の奥深さを知るとともに、

バイオリンそのものへの興味も高まる。

イタリアのバイオリン製作コンクールのドキュメンタリー番組を見て、音楽と美術創作の両芸術の要素を
合わせ持つバイオリン職人への道を模索し始める。

2007年旧代官山音楽院バイオリンクラブ&リペア科入学。

2009年同卒業。在学中より弦楽器トリオ株式会社にて研修、主に修理を学ぶ。

2010年からLiuteria BATOに勤務。主に修理・調整・メンテナンスを任される。

2019年春独立、開業。

職人を目指すきっかけとなったクレモナ・トリエンナーレ国際弦楽器製作コンクールをはじめ、
主要な国際コンクールに参加し、研鑽を積んでいる。



猪子 宏明 Inoko Hiroaki

1955年 徳島市に生まれる。

1982年 無量塔蔵六氏の東京ヴァイオリン製作学校に入学。

1984年 同製作学校卒業、無量塔蔵六氏のアシスタントとして、後輩を指導。

1986年 旧西ドイツ・アウグスブルク市の弦楽器工房で、製作・修理の活動を開始。

1991年 日本へ帰国、現在、徳島にて、同じく製作家であった父・宏祐の工房を引き継ぎ製作・修理に活躍中。

彼は現在世界でも数少ない、チェロの製作を得意とする製作家です。

日本人特有の正確で緻密な技術で安定感のある素晴らしい楽器を提供し続けています。



Genadi Slavov ゲンナディ スラボフ

1980年、ブルガリア・カルヴォネ生まれ。1988年より音楽学校にて、音楽全般を学び始めます。

2003年に修士を取得した後も、楽器に特化して知識を深めていき、2006年に修士を取得します。

同2000年、バイオリン製作を始めるためにイタリアに渡り、

クレモナにて製作をしていた兄・Rusi Slavovの工房にて本格的に製作に師みます。

その後、2007年イタリア・クレモナで行われたトリエンナーレに出品し7位を獲得したことを皮切りに、ボズナンやカザンラク
など世界各地で開催されている製作コンペティションに参加しています。

現在は工房のあるブルガリア・カザンラクとイタリア・クレモナを行き来しながら、製作を続けています。

お問合せ先

三原博志バイオリン工房

〒729-0324 広島県三原市糸崎4丁目3-52

TEL:0848-62-4655

<https://violin3.jp>

